

3. 個体乳検査成績

(1) 個体乳成分・体細胞数検査成績

7 事業所管内の 69 乳牛検定組合等の「強い農業づくり事業（産地競争力の強化）牛群検定高度化推進事業」に加入する個体牛の能力判定のため成分・体細胞数検査を実施しました。

なお、乳中尿素態窒素（MUN）検査も併せて実施し、飼養管理のためのデータを提供しました。

ア. 方 法

(ア) 試 料

検査の申請のあった個体乳を対象とし、A4 検定では朝夕混合試料、AT 検定では朝夕どちらか 1 本の試料としました。

(イ) 検査回数

月間 1 回。ただし乳牛検定組合以外の団体は不定期でした。

(ロ) 検査項目および方法

- a. 脂肪率・・・・・・・・・・光学式乳成分測定機によりました。
- b. タンパク質率・・・・・・・・・・”
- c. 無脂固形分率・・・・・・・・・・”
- d. 乳中尿素態窒素・・・・・・・・・・”
- e. 体細胞数・・・・・・・・・・蛍光光学式体細胞数測定機によりました。

イ. 結 果

表 18 に事業所別の月別検査頭数を示しましたが、年間 2,317,902 検体、月間平均検体数は 193,159 検体でした。

本会が受託する検定農家数は、年度末で 3,096 戸、シェア 72%（検定頭数比 67%）でした。